

## 工事特記仕様書

### (趣旨)

第1条 この工事特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、適用する工事に関し必要な事項を定めるものとする。

### (適用)

第2条 この工事特記仕様書は、次の工事に適用する。

工事名：浦和競馬場内公園整備工事

工事場所：埼玉県さいたま市南区大谷場一丁目8番42号

### (共通事項)

第3条 受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律（資源有効利用促進法）」等に基づき、次の対象工事について、工事着手前に本工事に係る「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「工事登録証明書」を建設副産物情報交換システム（COBRIS）により作成し、施工計画書に含め各1部提出する。

また、工事完成後速やかに計画の実施状況（実績）について、「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」及び「工事登録証明書」を同システムにより作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を保存する。

○ 再生資源利用計画書（実施書）の作成対象工事（下記のいずれかに該当する工事）

- ① 1,000m<sup>3</sup>以上の土砂を搬入する工事
- ② 500t以上の砕石を搬入する工事
- ③ 200t以上の加熱アスファルト混合物を搬入する工事
- ④ 最終請負金額100万円以上の工事

○ 再生資源利用促進計画書（実施書）の作成対象工事（下記のいずれかに該当する工事）

- ① 1,000m<sup>3</sup>以上の建設発生土を搬出する工事
- ② アスファルトコンクリート塊、コンクリート塊、及び建設発生木材の合計で200t以上搬出する工事
- ③ 最終請負金額100万円以上の工事

2 受注者は、施工計画書に建設廃棄物の処理計画を添付する。

なお、建設廃棄物の処分にあたり、排出事業者は処分業者と建設廃棄物処理委託契約を締結し、同契約書の写しを処理計画に添付する。

また、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結するものとする。

3 建設廃棄物については、「産業廃棄物処理におけるマニフェストシステム」に基づく、建設廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票を監督員に提示し、確認を受ける。また、工事検査時には原本を提示しなければならない。

### (建設廃棄物の再資源化等)

第4条 受注者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）に基づいて、特定建設資材（コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト・コンクリート）の分別解体等及び再資源の実施について適正な処理を講ずることとする。

なお、本工事における特定建設資材の分別解体等については設計図書に、再資源化については以下の積算条件を設定しているが、費用等については契約締結時に発注者と受注者の間で確認される事項であるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになった事情により予定した条件によりがたい場合は監督員と協議するものとする。

○ 再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地
アスファルト		
コンクリート		

※上記は処理施設を指定するものである。

- 2 受注者は、契約前に「分別解体等の計画等」について、文書で発注者に説明するものとする。
- 3 受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づき、以下の事項等を別紙「再資源化等報告書」に記載し、監督員に報告しなければならない。
  - ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了した年月日
  - ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等をした施設の名称及び所在地
  - ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用 また、同条第1項に基づき、特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施状況に関する記録を作成し、保存しなければならない。  
なお、資源有効利用促進法等に基づく再生資源利用実施書・再生資源利用促進実施書を作成している場合は、その写しを参考資料として報告書に添付するものとする。
- 4 受注者は、工事の施工にあたっては、平成14年3月18日に策定した「彩の国建設リサイクル実施指針」を遵守し、建設資材廃棄物の再資源化に努め、廃棄物量の減量を図らなければならない。

(再生資材の利用)

第5条 下記の再生資材を、備考欄の部分に利用すること。

資材名	規格	備考
再生切込砕石		
再生砂		

なお、現場から40kmの範囲の再資源化のための施設から供給が困難な場合は、新材への変更を変更契約の対象とする。

(建設発生土の搬出)

第6条 建設発生土は、(株)建設資源広域利用センター(UCR)へ搬出すること。なお、搬出の手続き、搬出先等に変更があった場合には、監督員の指示によるものとする。

搬出先	
土量	

(埋蔵文化財)

第7条 工事個所は埋蔵文化財包蔵地内ではない。

(安全対策)

第8条 本工事は昼間施工を基本とするが、日中の工事施工中はもちろんのこと、夜間においても安全を確保すること。

(その他)

第9条 公園内での作業となるため、利用者に注意すること。  
浦和競馬開催日の工事作業は行えない。

第10条 上記に定めるもののほか、必要に応じ監督員と協議の上、工事を実施する。

## 別添 1

### 特例監理技術者等の配置に係る特記仕様書

#### (趣旨)

**第 1 条** この特記仕様書は、建設業法第 26 条第 3 項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「特例監理技術者」という。）及び監理技術者を補佐する者（以下、「監理技術者補佐」という。）の配置に係る必要な事項を定めたものである。

#### (技術者の配置等)

**第 2 条** 特例監理技術者の配置を行う場合は、次に掲げる全ての要件を満たさなければならない。

- (1) 監理技術者補佐を専任で配置すること。
- (2) 監理技術者補佐は、主任技術者の資格を有する者のうち、一級の技術検定の第一次検定に合格した者（一級施工管理技士補）又は一級施工管理技士等の国家資格者、若しくは、学歴や実務経験により監理技術者の資格を有する者であること。

なお、監理技術者補佐として認められる業種は、主任技術者の資格を有する業種に限る。

- (3) 監理技術者補佐は入札参加者又は受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。
- (4) 特例監理技術者が兼務できる工事は、埼玉県内で施工される工事であること
- (5) 特例監理技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の巡回及び主要な工程の立会等の職務を適正に遂行すること。
- (6) 特例監理技術者と監理技術者補佐の間で常に連絡が取れる体制であること。
- (7) 監理技術者補佐が担う業務等について、明らかにすること。

#### (同一の特例監理技術者が兼務できる工事)

**第 3 条** 同一の特例監理技術者が配置できる工事の数は、本工事を含め同時に 2 件までとする。

#### (提出書類)

**第 4 条** 受注者は、特例監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合は、現場代理人等通知書及び経歴書を監督員にその都度提出するものとする。

2 受注者は、特例監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合は、施工計画書に各々が担う業務について記載し、監督員にその都度提出するものとする。

#### (適用除外)

**第 5 条** 次に掲げるいずれかの要件に該当する場合は、特例監理技術者の配置を認めないものとする。

一 埼玉県建設工事低入札価格調査制度実施要領で定める低入札価格調査を経て

契約を締結する工事であるとき。

二 埼玉県建設工事技術者複数配置試行要領による工事であるとき。

**(CORINSへの登録)**

**第6条** 本工事において、特例監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合、又は配置を要さなくなった場合は適切にCORINSへの登録を行うこと。

**(その他)**

**第7条** 既に監理技術者として配置されている工事について、監理技術者が専任から兼務に変わり、監理技術者補佐を新たに設置するなど、施工体制が変更になる場合は、事前に発注者と協議し、必要な手続きを行うものとする。

# 浦和競馬場内公園整備工事

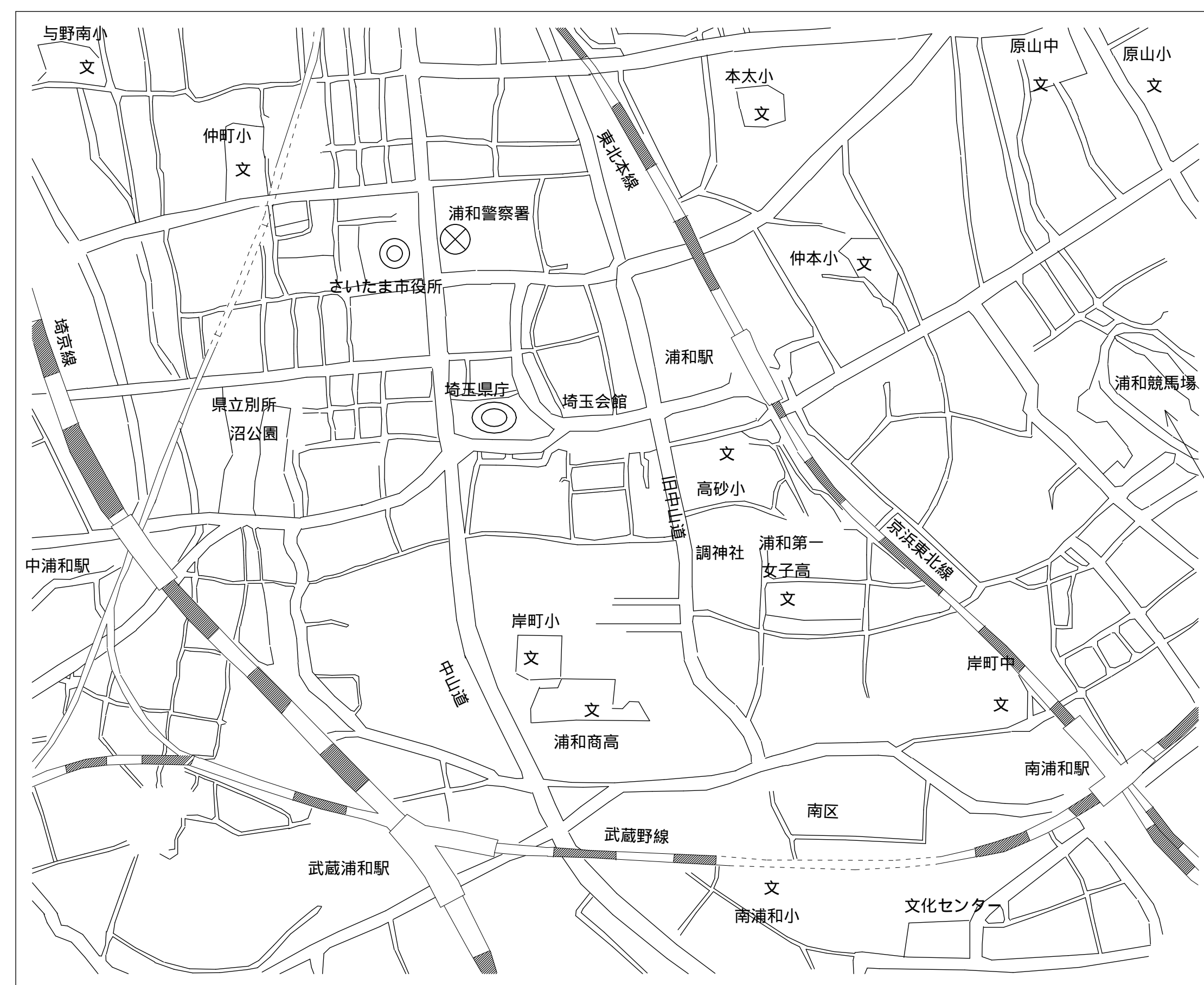
## 埼玉県浦和競馬組合

埼玉県浦和競馬組合 施設管理課	9枚のうち	工事名	浦和競馬場内公園整備工事			
	00	図面名	表紙			
課長	主任専門員	主査	係	令和3年 月		
飛塚	都築	三好	関根・飯田	縮尺	- (A1) - (A3)	

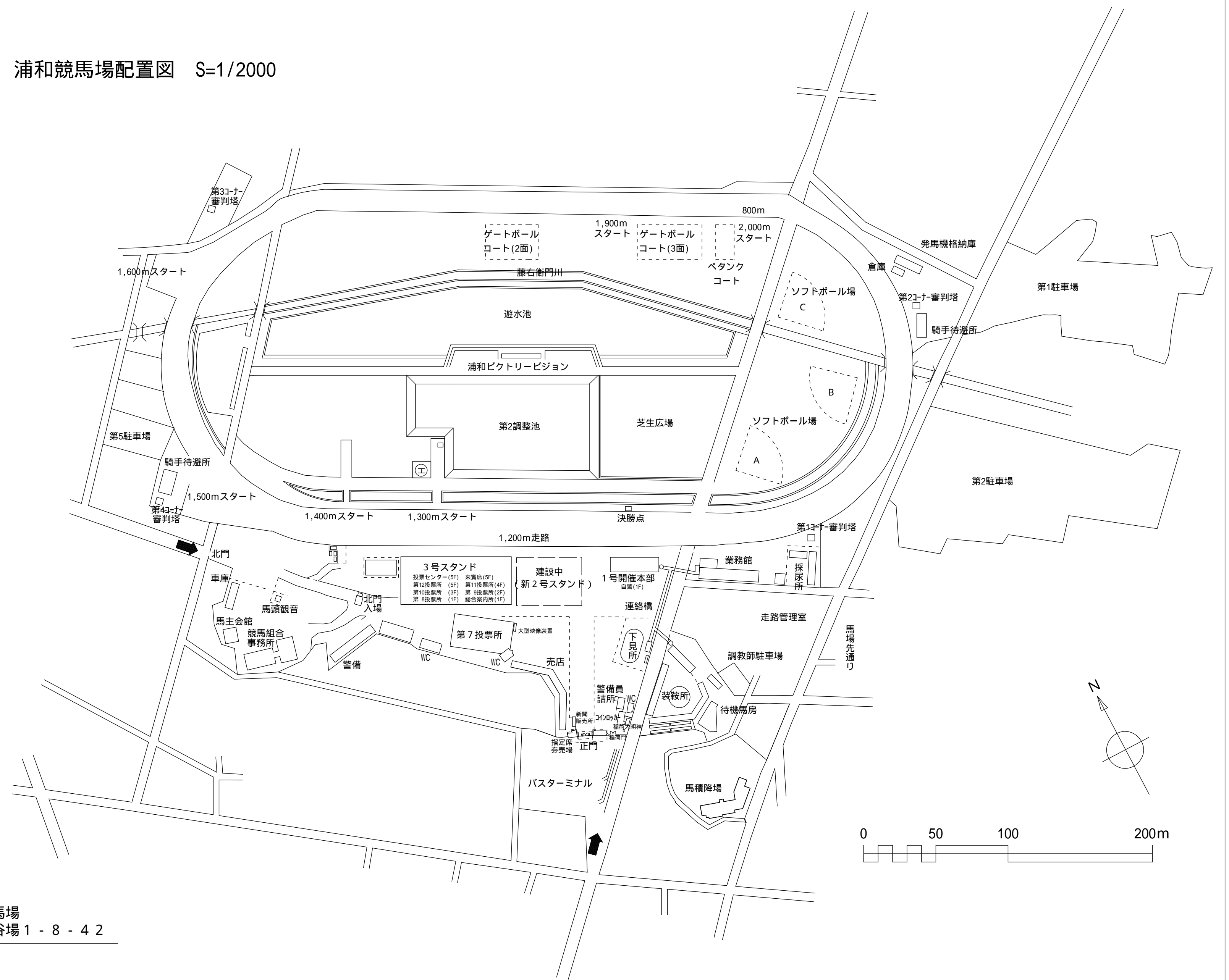
図面リスト

図面番号	図面名	縮尺(A-1)	備考
00	表紙		
01	図面リスト・案内図	図示	
02	現況平面図	1:600	
03	計画平面図	1:600	
04	詳細図-1 撤去施設、改修施設	図示	
05	詳細図-2 管理柵・門扉	図示	
06	詳細図-3 ゴール前花修景(施設)	図示	
07	詳細図-4 ゴール前花修景(設備-1)	図示	
08	詳細図-5 ゴール前花修景(設備-2)	-	
09	詳細図-6 アジサイ花壇(施設)	図示	

案内図



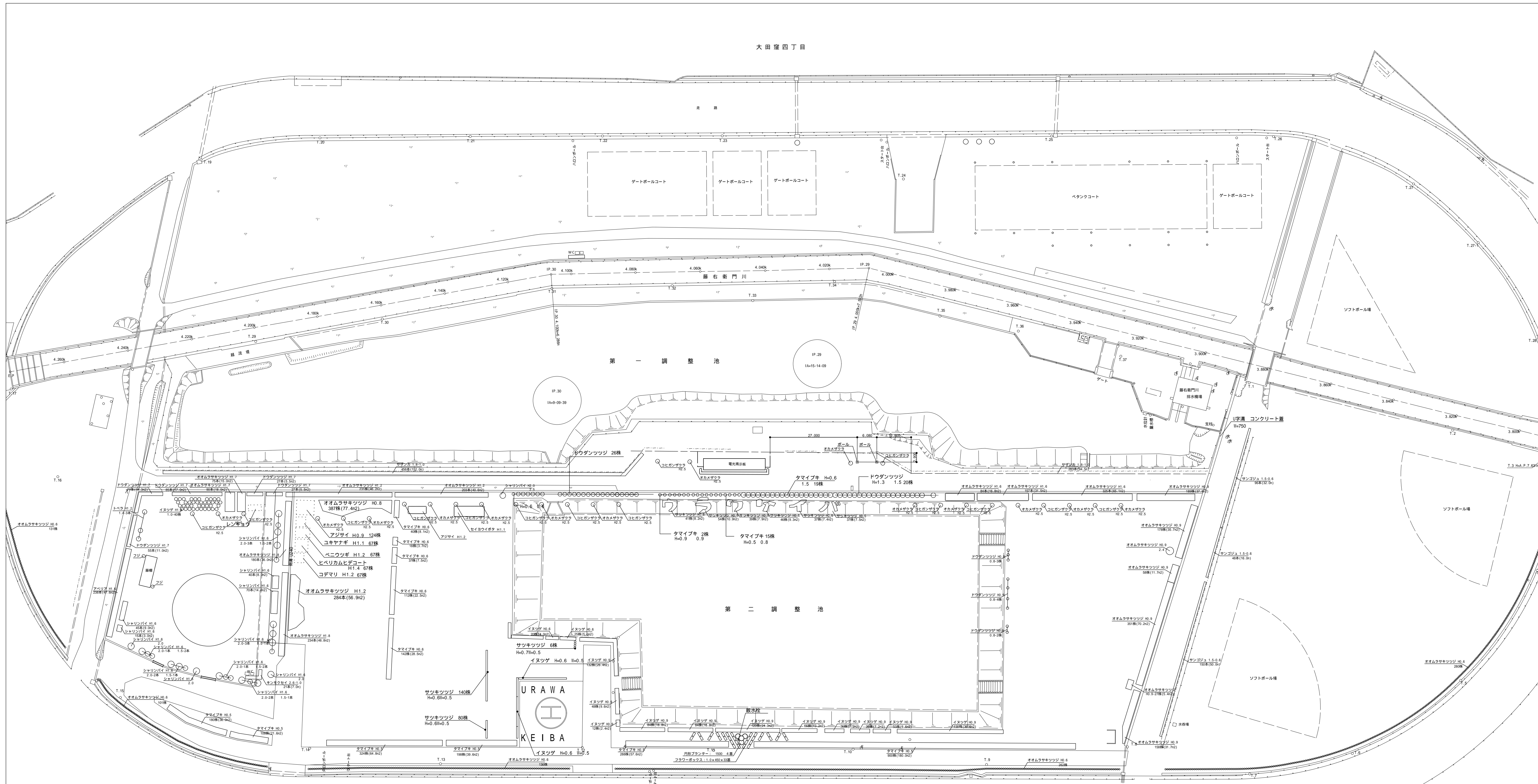
浦和競馬場配置図 S=1/2000



工事箇所：浦和競馬場  
さいたま市南区大谷場 1 - 8 - 4 2

埼玉県浦和競馬組合施設管理課	9枚のうち	工事名	浦和競馬場内公園整備工事			
	01	図面名	図面リスト・案内図			
課長	主任専門員	主査	係	令和3年月		
飛塚	都築	三好	関根・飯田	縮尺	(A1) (A3)	

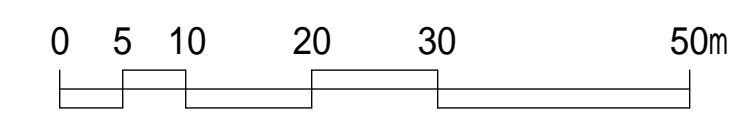
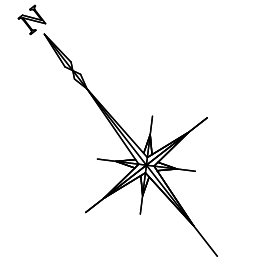
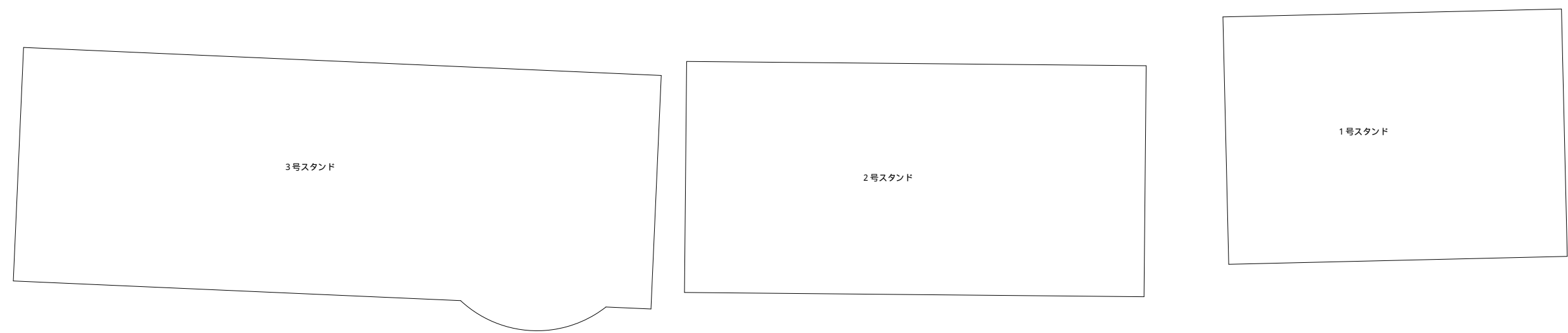
大田窪四丁目



浦和競馬場

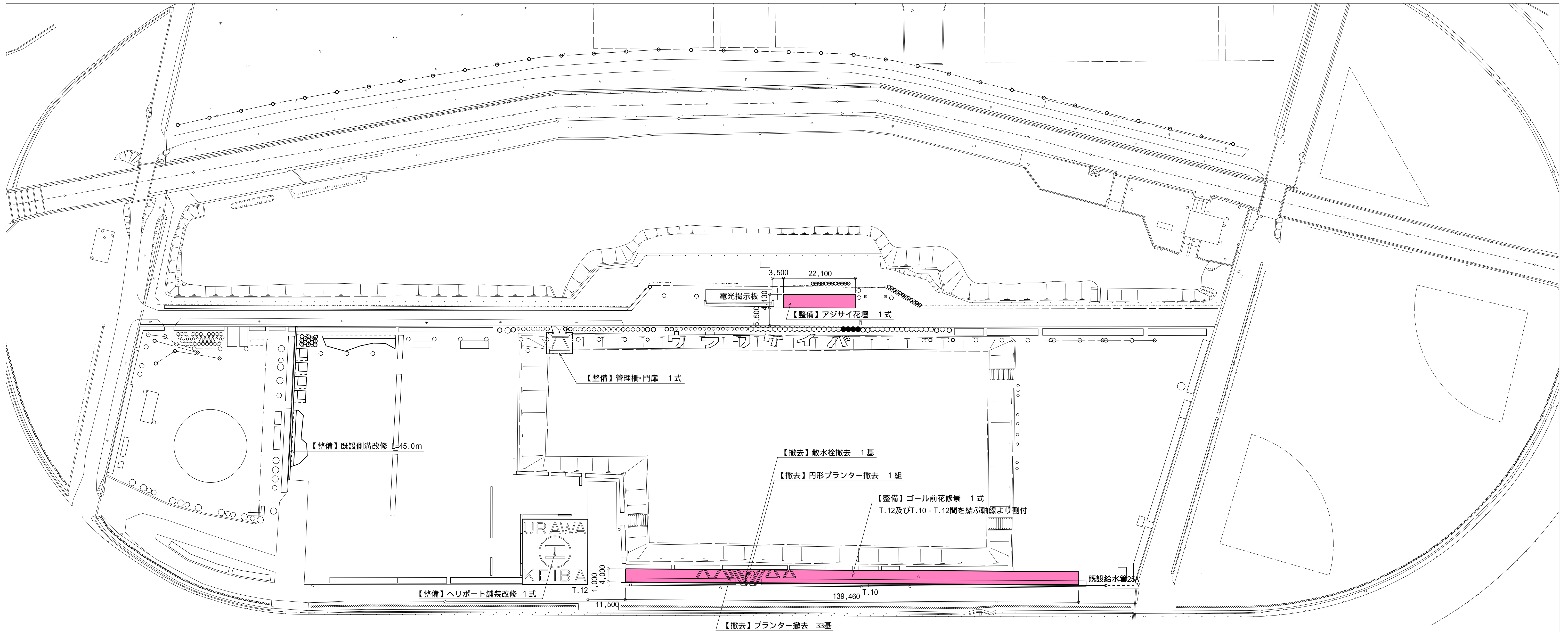
大谷場一丁目

浦和市



埼玉県浦和競馬組合 施設管理課	9枚のうち	工事名	浦和競馬場内公園整備工事			
	02	図面名	現況平面図			
課長	主任専門員	主査	係	令和3年月		
飛塚	都築	三好	関根・飯田	縮尺	1:600(A1) 1:1200(A3)	



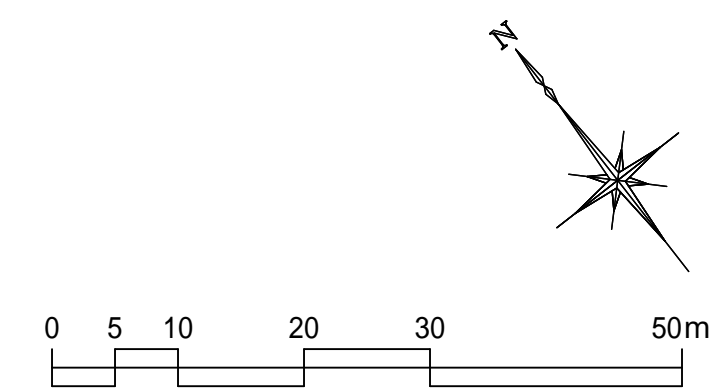


施設撤去数量表

名称	形状寸法	数量	単位	備考
施設撤去				
散水栓撤去		1	基	
円形プランター撤去		1	組	
プランター撤去		33	基	

施設整備数量表

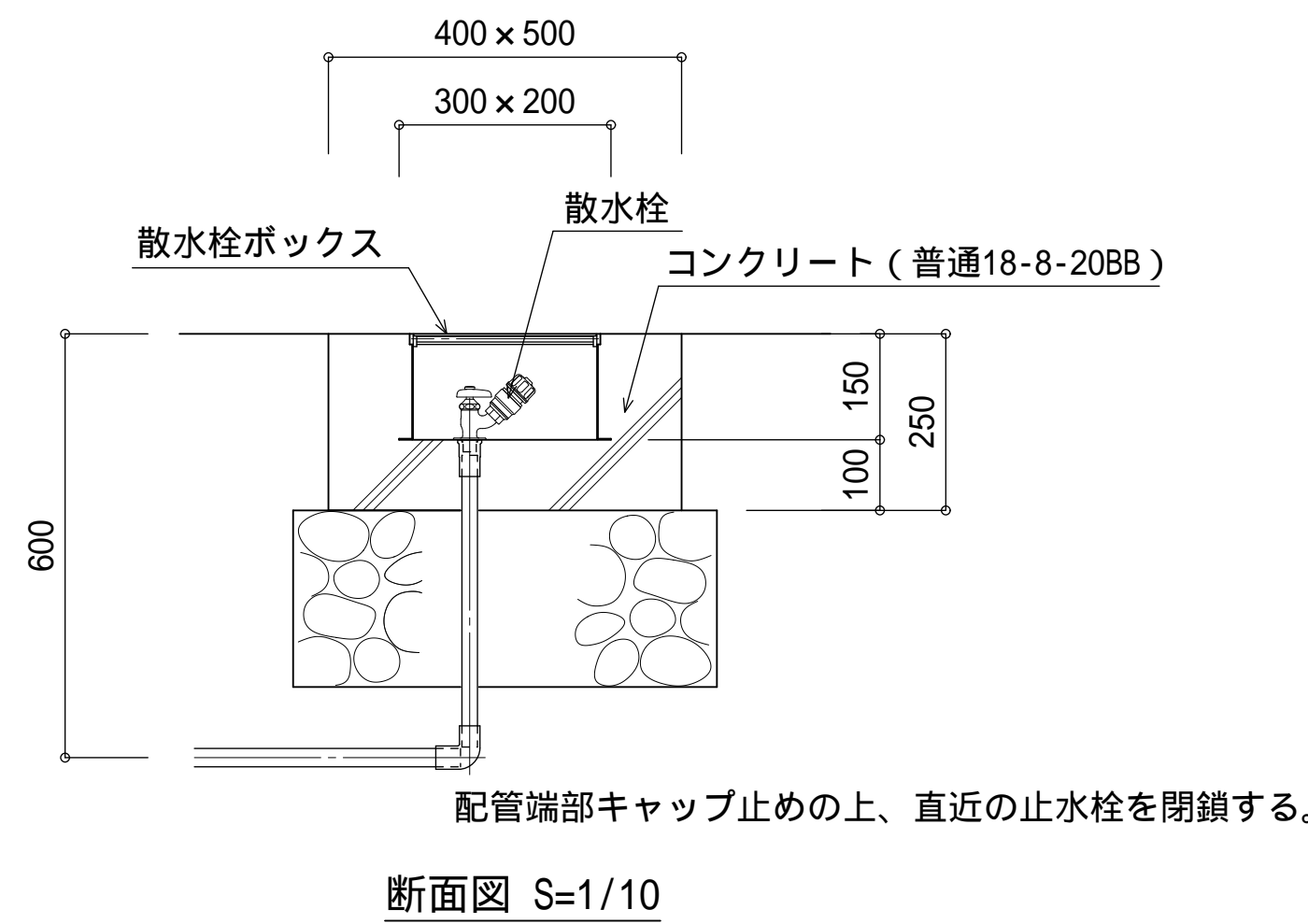
名称	形状寸法	数量	単位	備考
施設整備				
既設側溝改修	W=240、L=45.0m	1	式	
ヘリポート舗装改修	20.0m x 20.0m	1	式	
管理柵・門扉	H=1.2m、扉W=4.0m	1	式	
ゴール前花修景	139.46m x 4.0m	1	式	灌水設備とも(植栽別途)
アジサイ花壇	22.1m x 4.13m	1	式	植栽別途



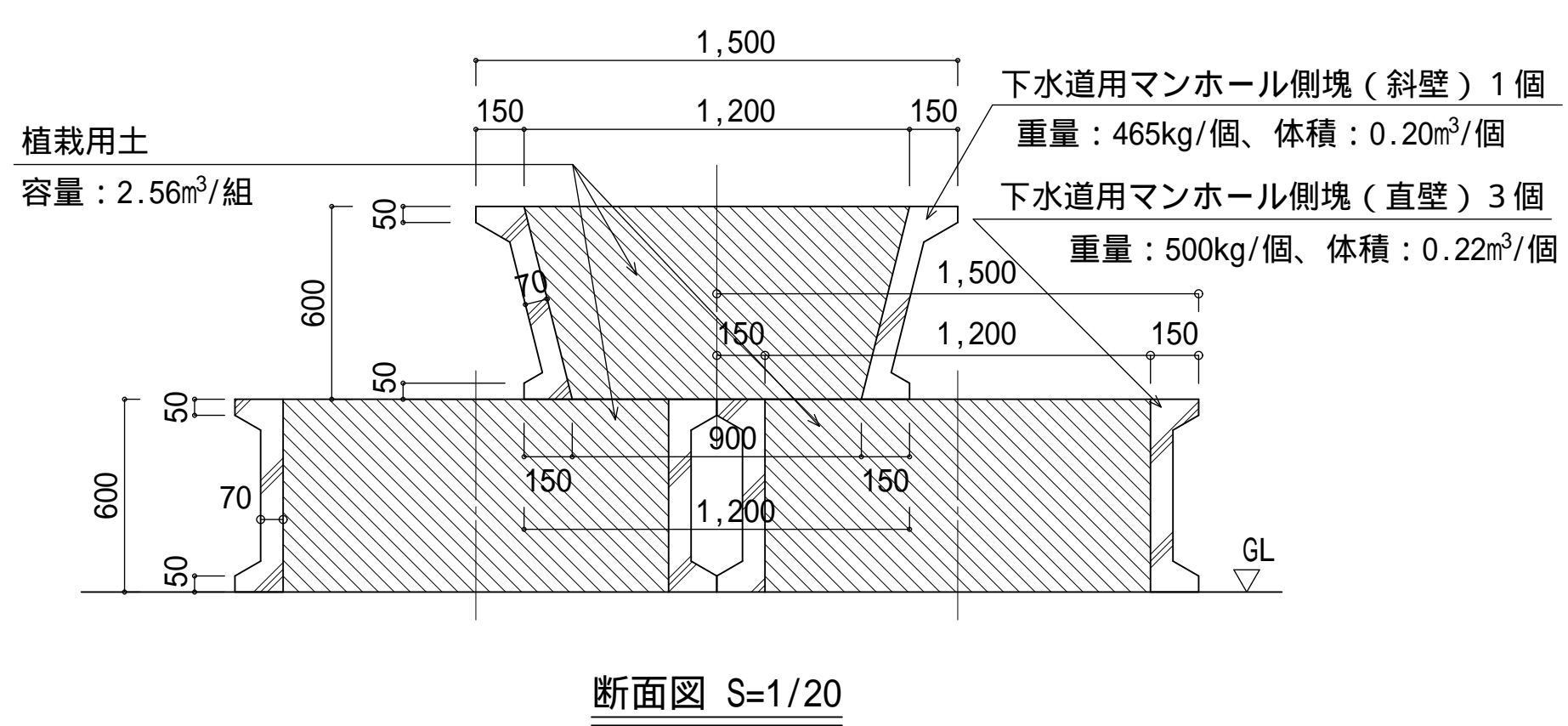
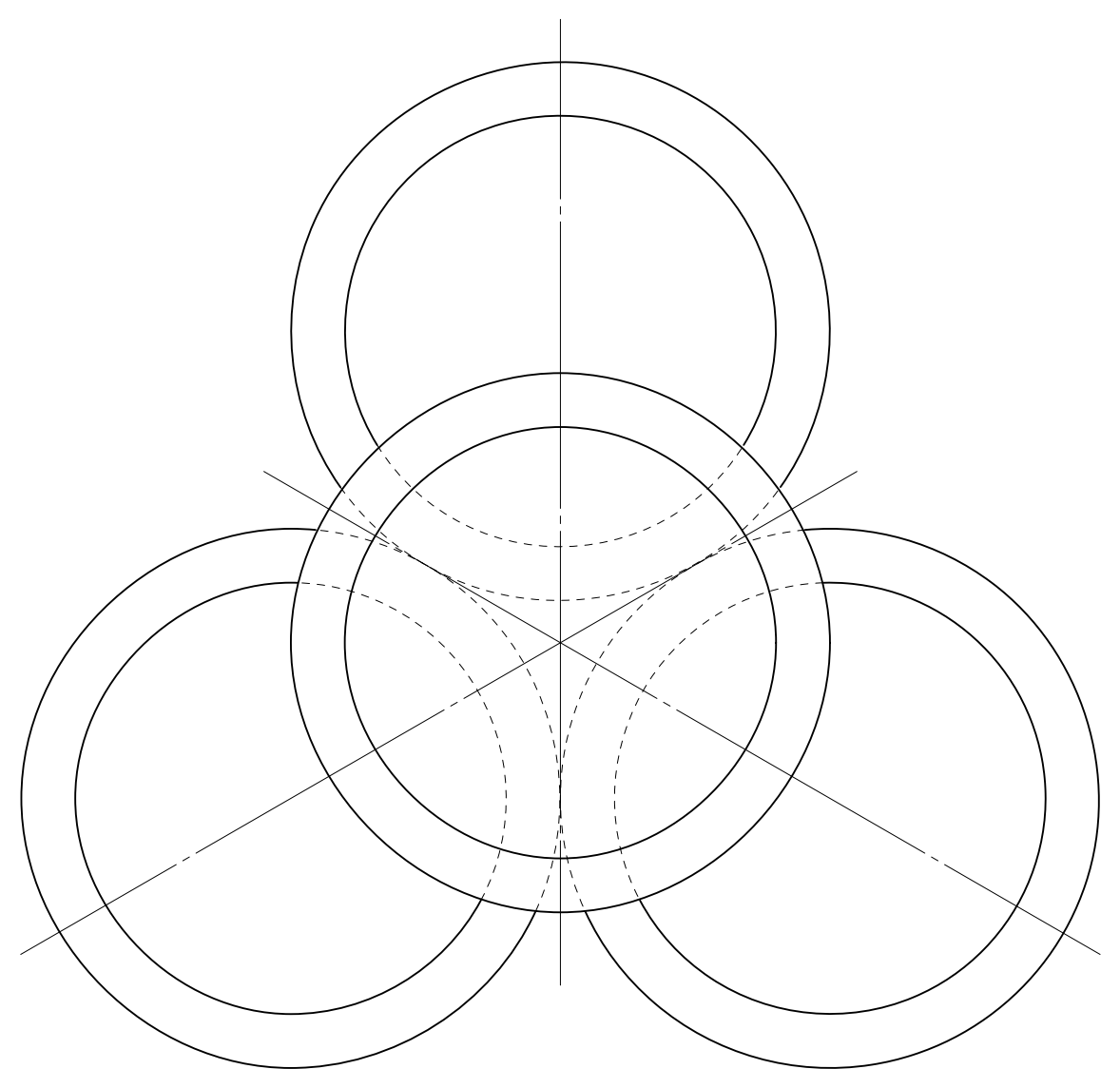
埼玉県浦和競馬組合 施設管理課	9枚のうち	工事名	浦和競馬場内公園整備工事		
	03	図面名	計画平面図		
課長	主任専門員	主査	係	令和3年 月	
飛塚	都築	三好	関根・飯田	縮尺 1:600(A1) 1:1200(A3)	



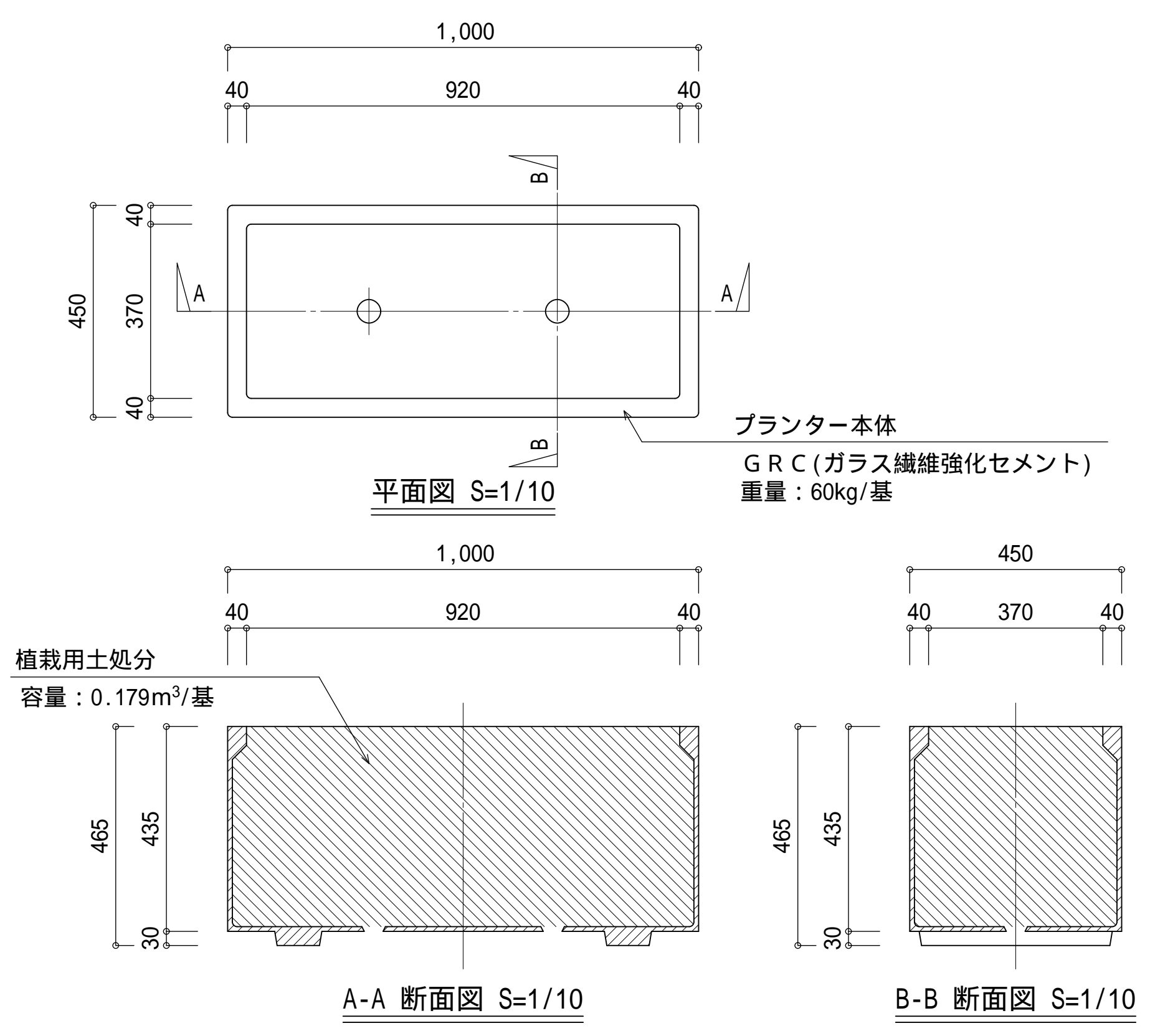
散水栓撤去 S=1/10



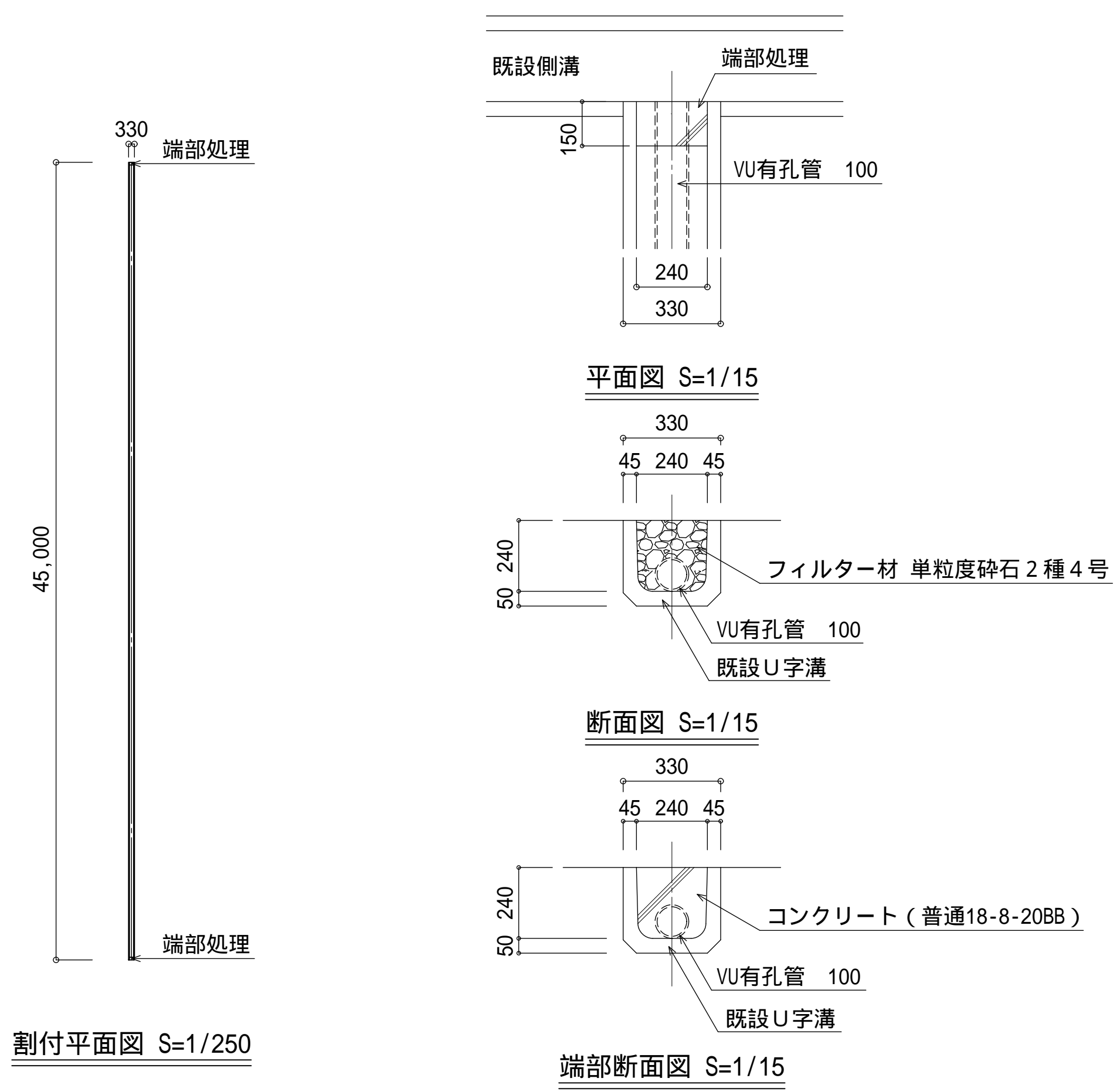
円形プランター撤去 S=1/20



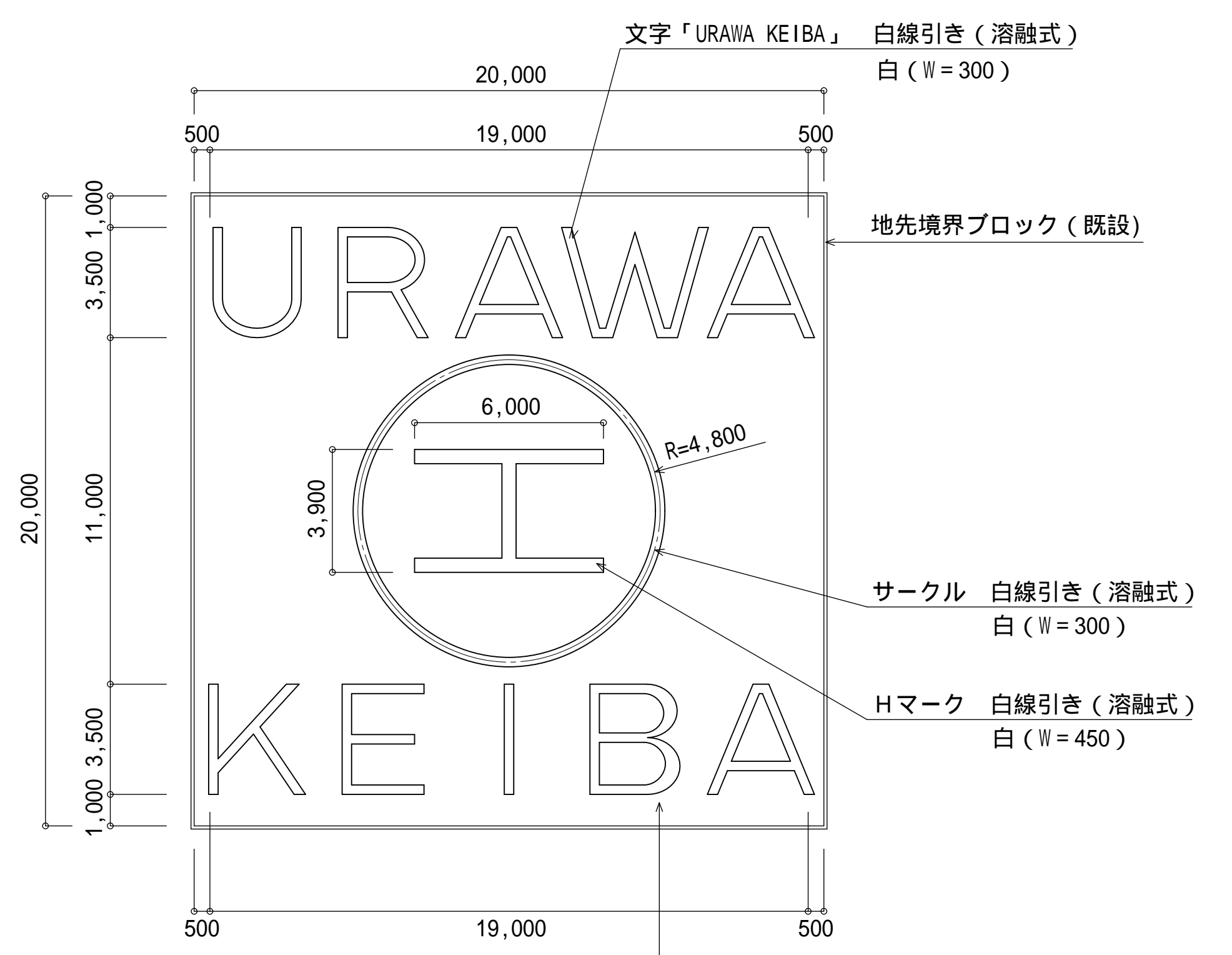
プランター撤去 S=1/10



既設側溝改修 S=1/15



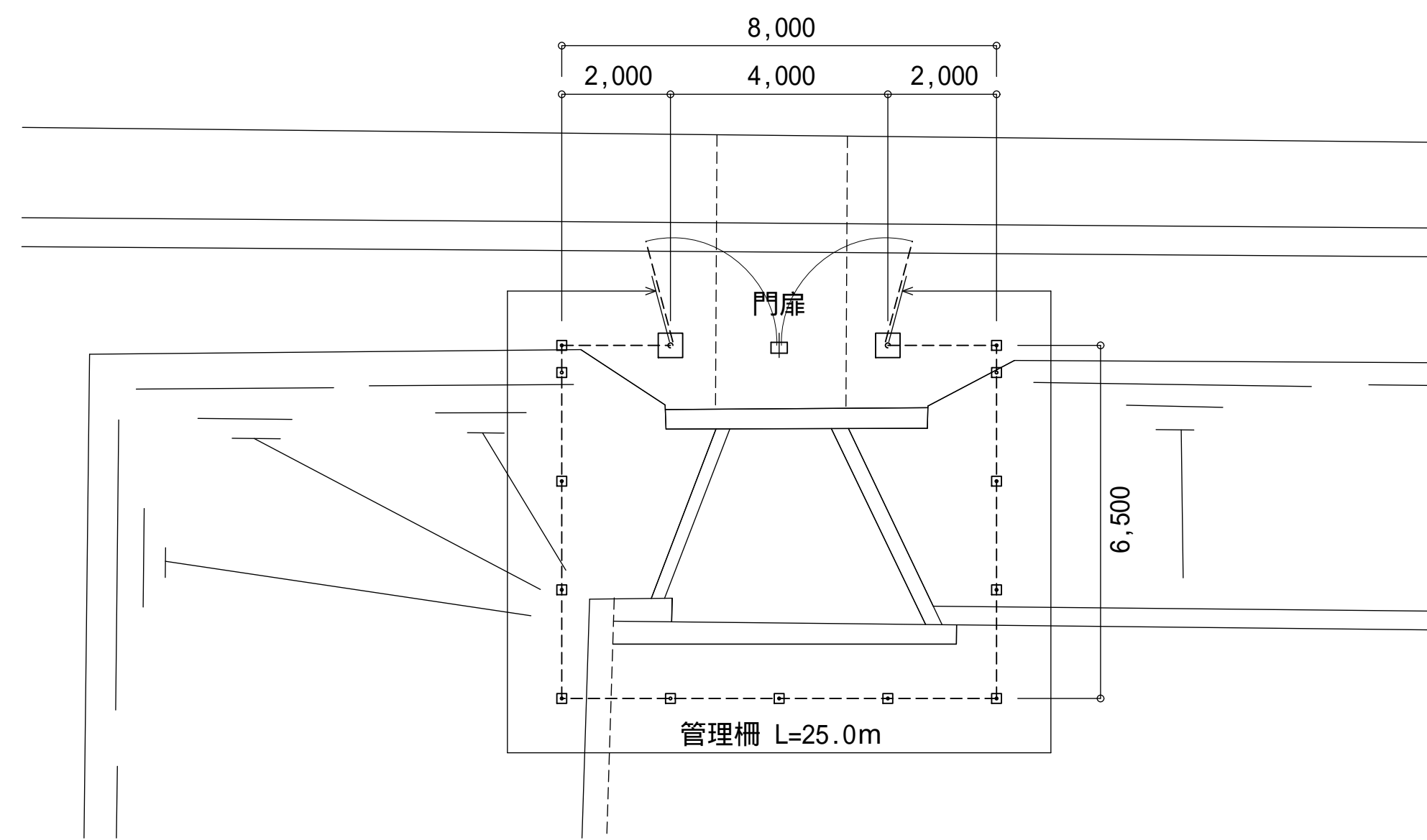
ヘリポート舗装・塗装改修 S=1/150



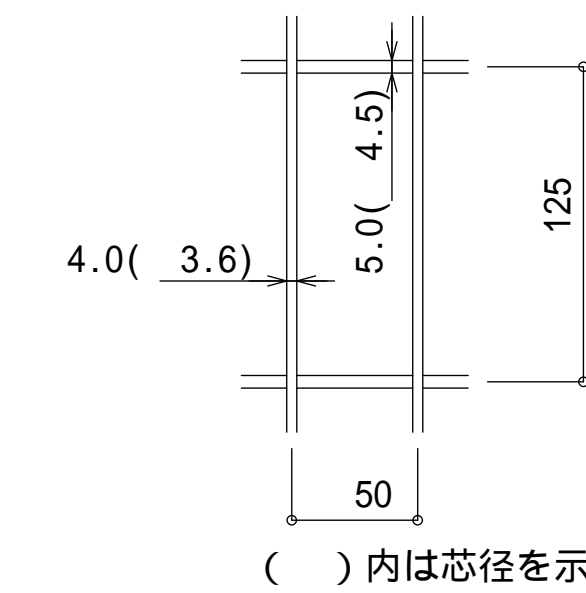
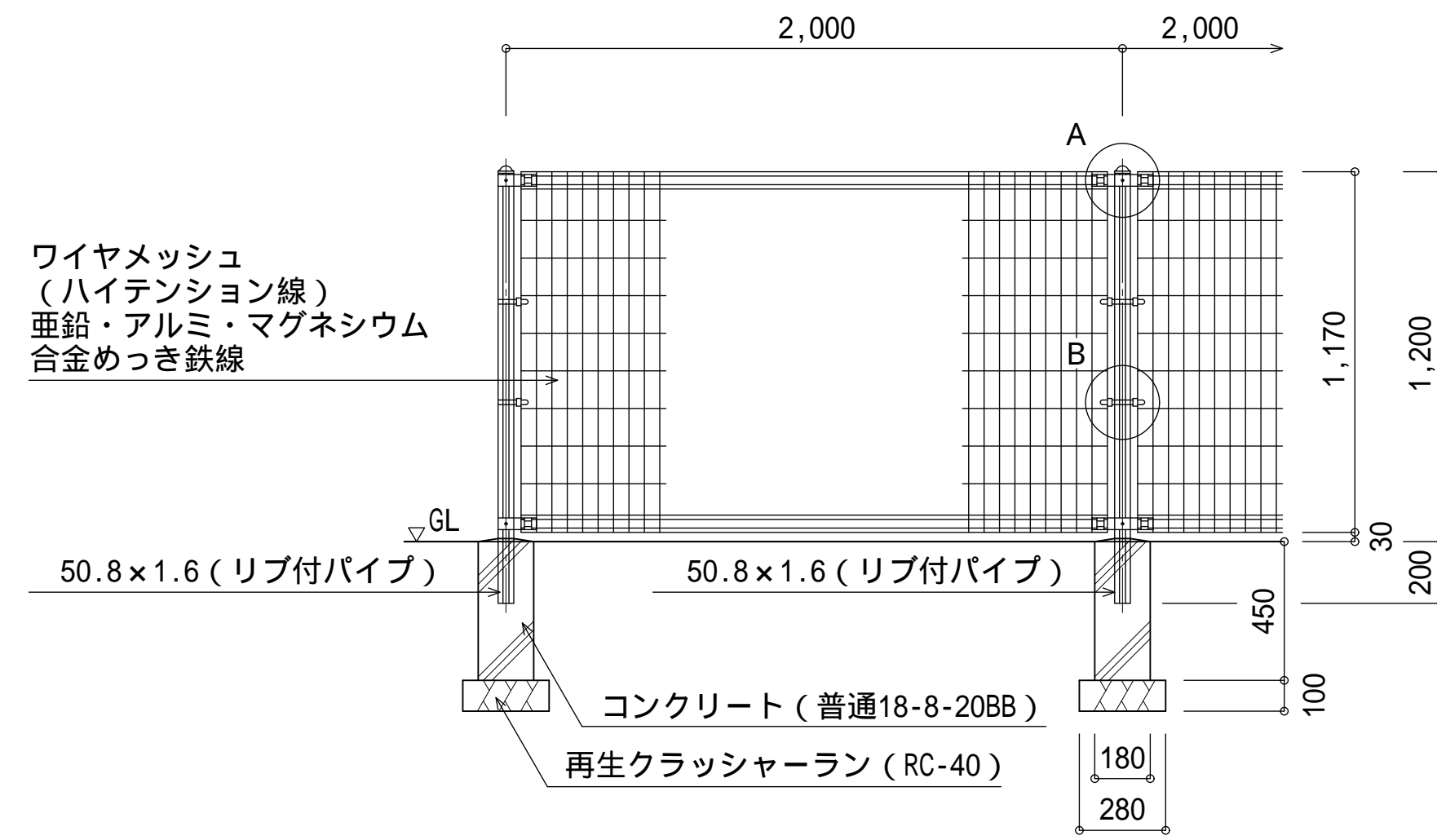
路面塗装：アクリル樹脂エマルジョン系  
水性カラー2回塗り  
色：ディープグリーン (監督員の指示によること)  
舗装：オーバーレイ工 (再生密粒As t=50)  
(タックコート含む)

- 準備工
- ・除草 (20m x 2=40m、機械・人力併用) 一式
  - ・既設舗装面洗浄 (400m<sup>2</sup>) 一式
- 舗装工
- ・オーバーレイ工 再生密粒As (t=50) (400m<sup>2</sup>) 一式
  - ・タックコート (乳剤PK-4 : 0.4% / m<sup>2</sup>) 含む
  - ・路面塗装工 (400m<sup>2</sup>) 一式
  - ・アクリル樹脂エマルジョン系水性カラー2回塗り
  - ・人力塗布 (ローラー) ディープグリーン色
  - ・ローラー仕様0.9kg/m<sup>2</sup> (7号珪砂入)
- 区画線工 (熔融式t=1.5)
- ・サークル 一式
  - ・Hマーク 一式
  - ・文字「URAWA KEIBA」 一式

埼玉県浦和競馬組合施設管理課	9枚のうち 04	工事名 浦和競馬場内公園整備工事	図面名 詳細図-01		
課長	主任専門員	主査	係	令和3年月	
飛塚	都築	三好	関根・飯田	縮尺 -(A1) -(A3)	

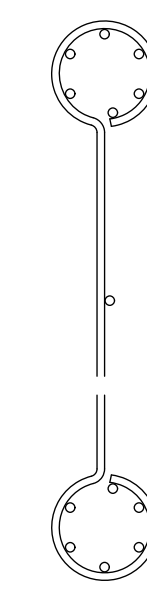


割付平面図 S=1/100

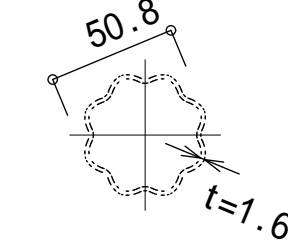


管理柵ワイヤメッシュ図 S=1/3

( )内は芯径を示す。



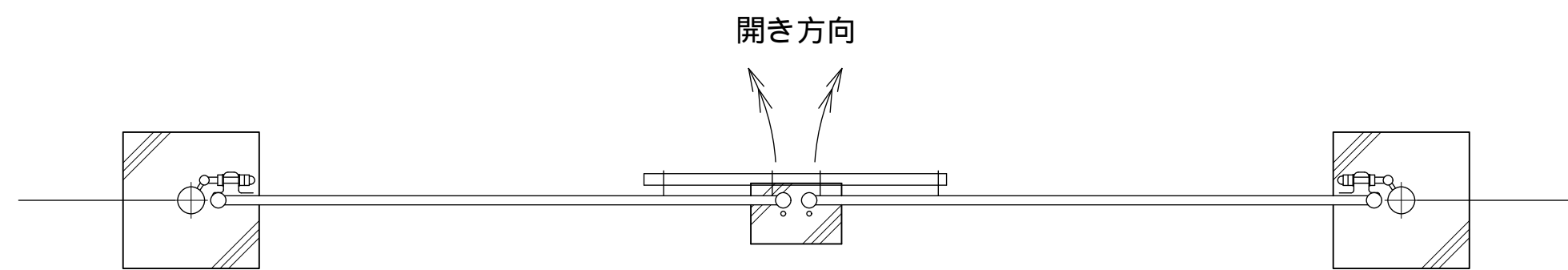
管理柵パネル断面図 S=1/3



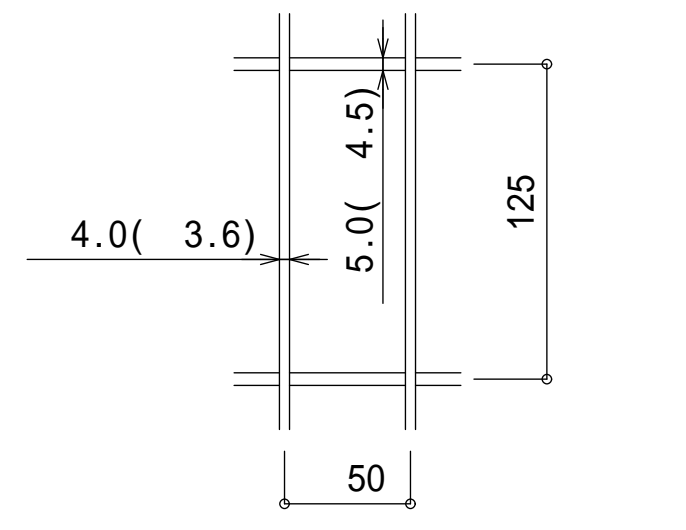
管理柵リブ付パイプ断面図 S=1/3

設計条件

- 設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
- 基礎条件・・・長期許容地耐力 98 kN/m<sup>2</sup> (10 t/m<sup>2</sup>)
- 傾斜地対応型 (-35°)とする。
- 備考
- 1. 外装について
  - ・支柱、ジョイント、押え金具、ワイヤメッシュ・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装
  - ・バンド・・・亜鉛・アルミ合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装
  - ・U型金具・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理
  - ・ボルト、ナット・・・溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理

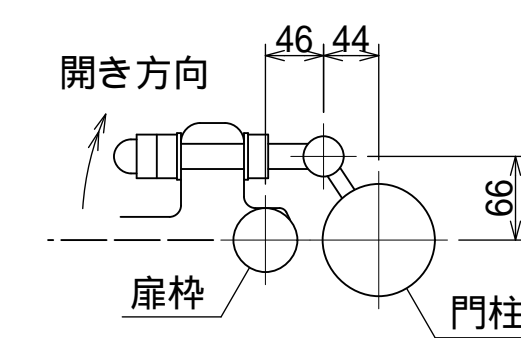


門扉平面図 S=1/20



門扉ワイヤメッシュ図 S=1/3

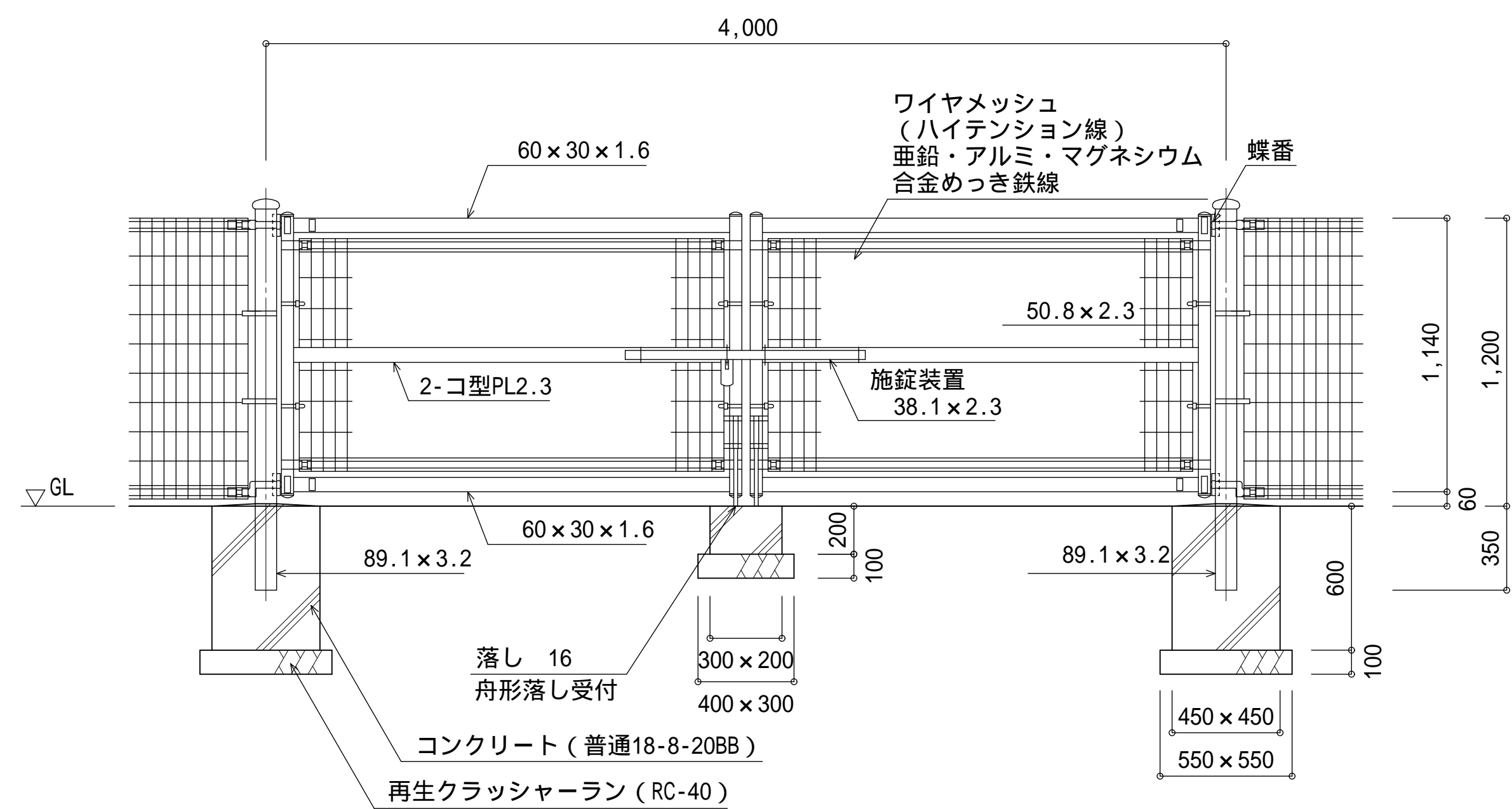
( )内は芯径を示す。



門柱・扉枠位置関係図 S=1/6

設計条件

- 設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
- 基礎条件・・・長期許容地耐力 98 kN/m<sup>2</sup> (10 t/m<sup>2</sup>)
- 備考
- 1. 外装について
  - ・門柱・・・溶融亜鉛めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装
  - ・枠体、ジョイント、押え金具、ワイヤメッシュ・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装
  - ・バンド・・・亜鉛・アルミ合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装
  - ・U型金具・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理
  - ・ボルト、ナット・・・溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理とし一部のボルト・ナットは溶融亜鉛めっきのみ
- 2. 本図門扉は施錠と反対側180°開き、施錠側落しとする。

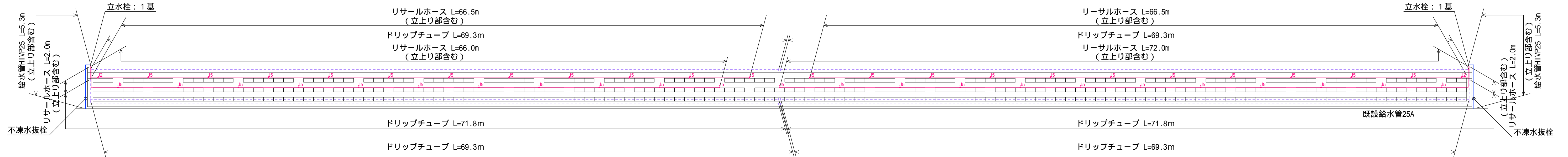


門扉断面図 S=1/20

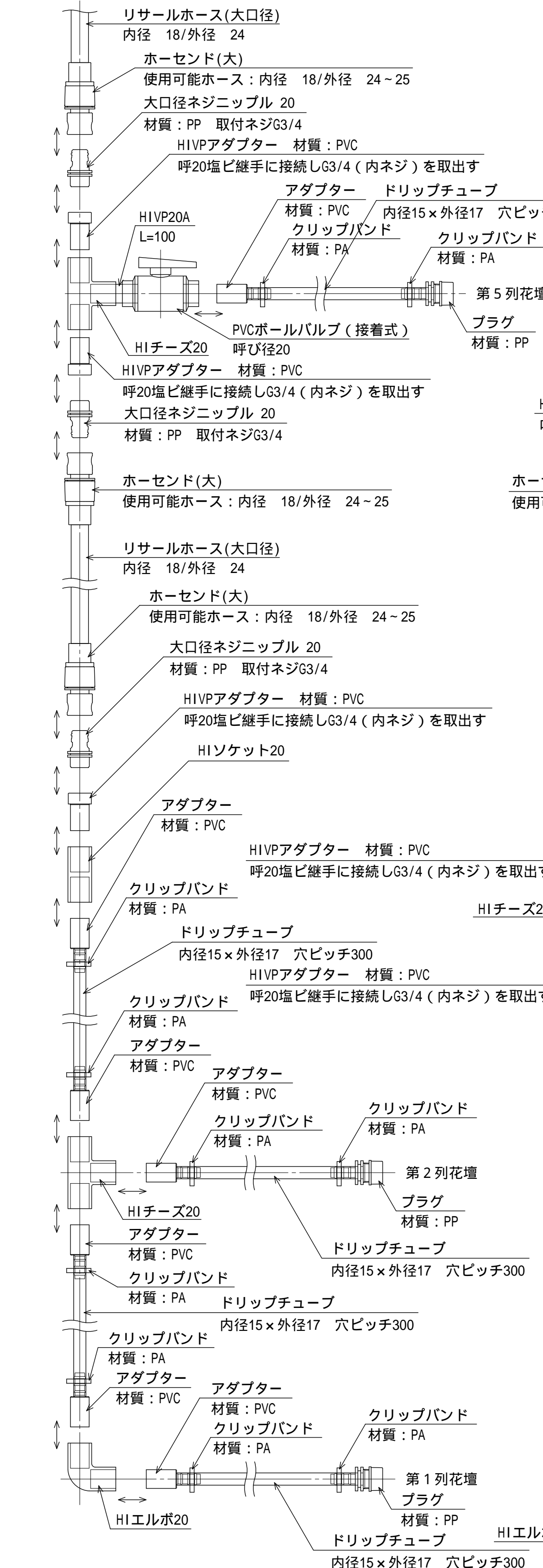
埼玉県浦和競馬組合施設管理課	9枚のうち 05	工事名 浦和競馬場内公園整備工事	詳細図-02		
課長	主任専門員	主査	係	令和3年月	
飛塚	都築	三好	関根・飯田	縮尺 -(A1) -(A3)	



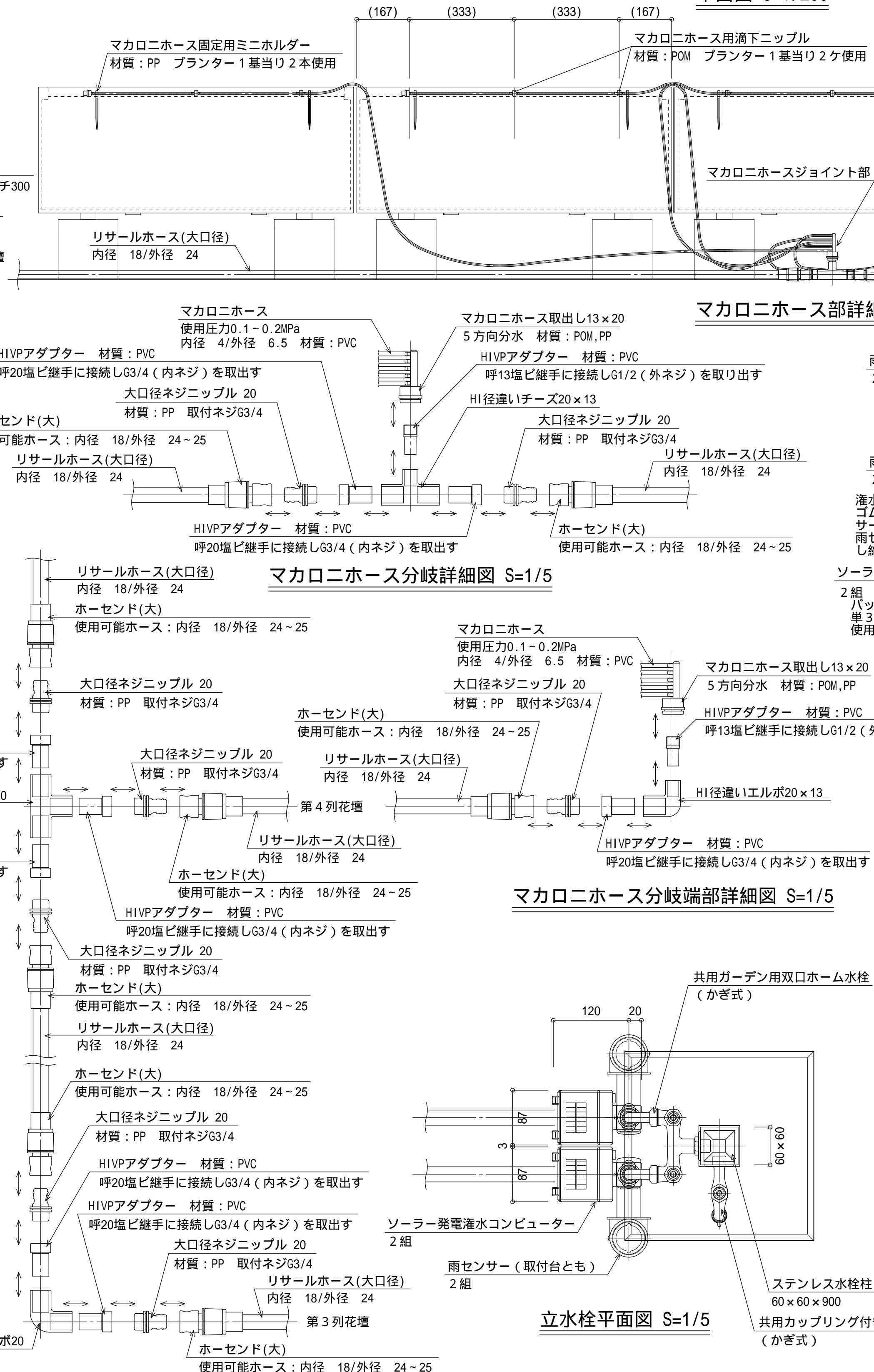




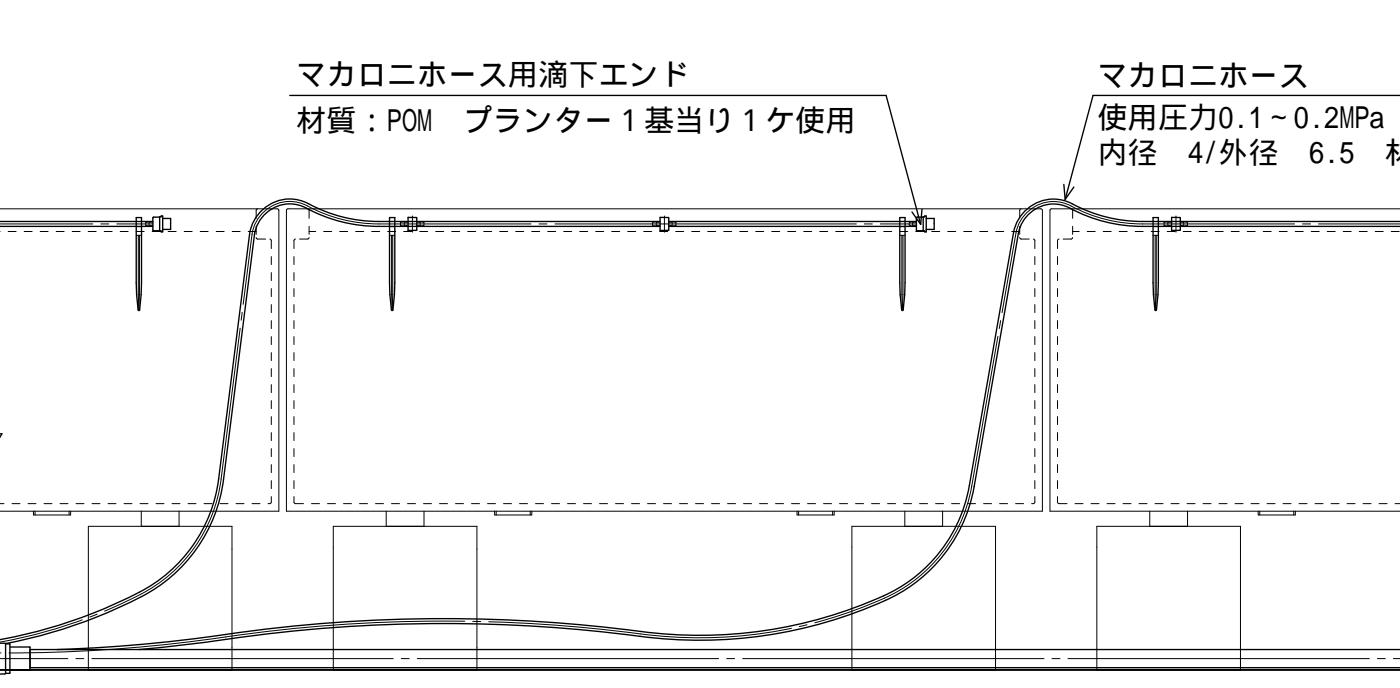
平面図 S=1/200



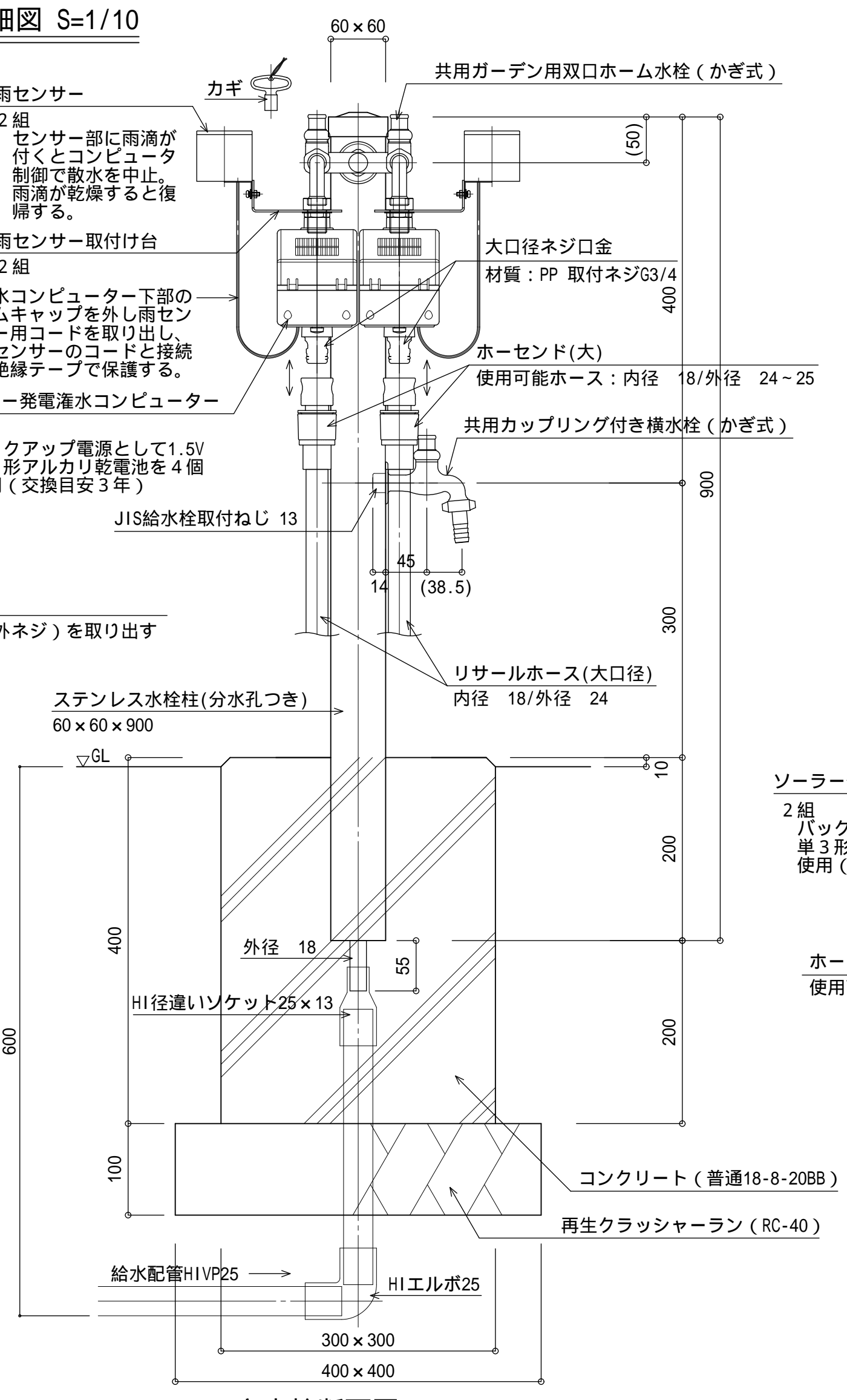
ドリップチューブ用分岐詳細図 S=1/5



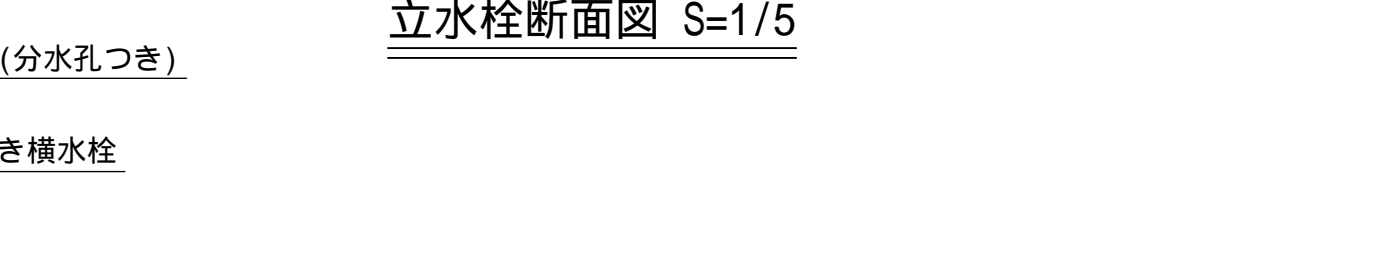
マカロニホース用分岐詳細図 S=1/5



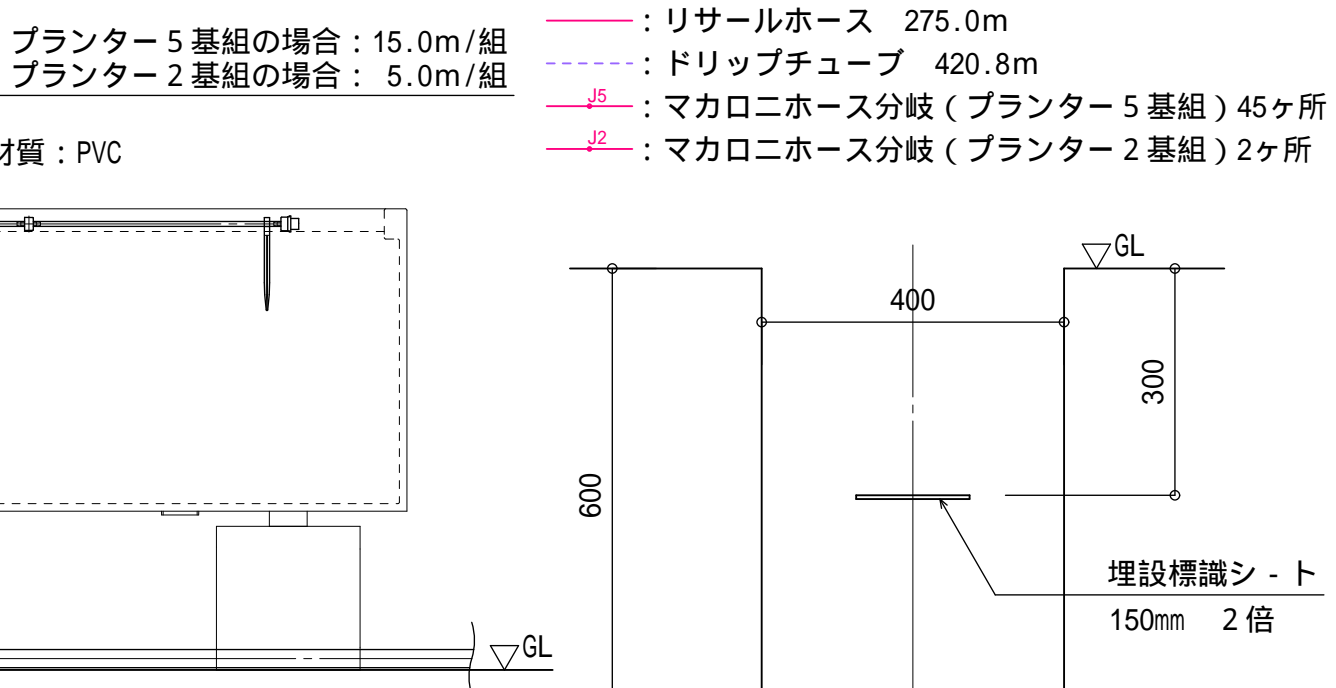
マカロニホース部詳細図 S=1/10



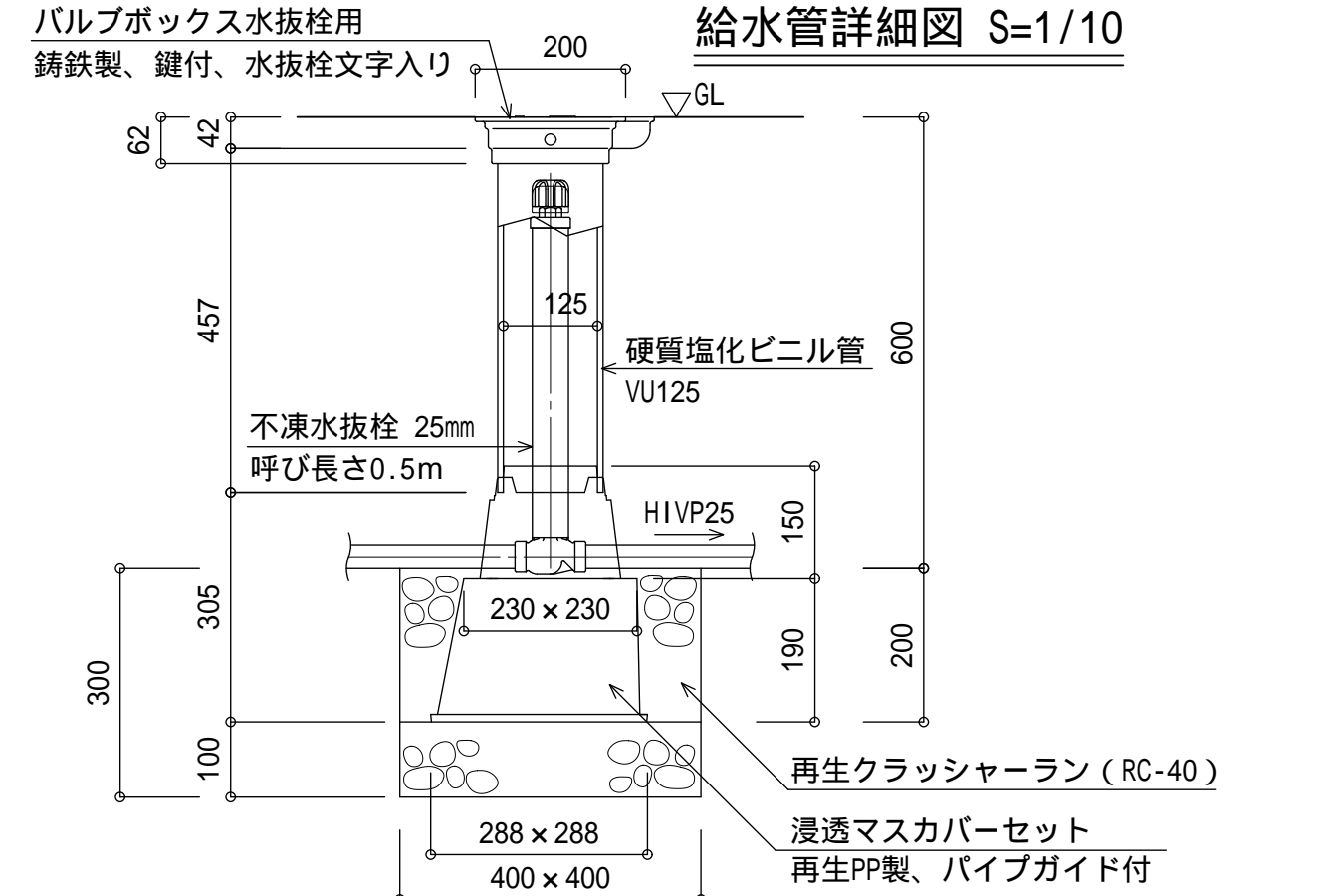
立水栓断面図 S=1/5



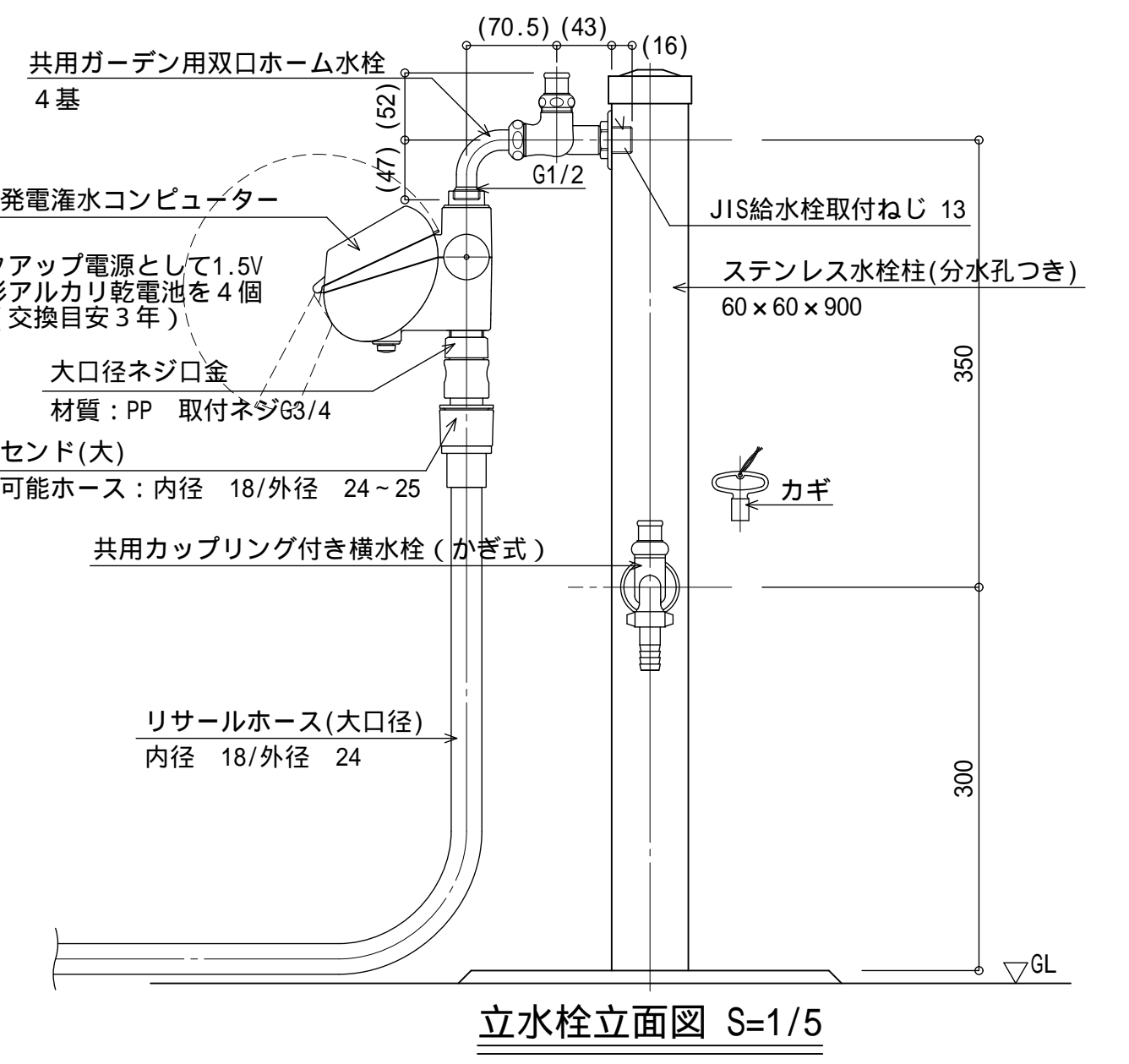
立水栓平面図 S=1/5



給水管詳細図 S=1/10



不凍水抜栓詳細図 S=1/10



立水栓立面図 S=1/5

立水栓立面図 S=1/5

立水栓立面図 S=1/5

立水栓立面図 S=1/5

埼玉県浦和競馬組合施設管理課	9枚のうち07	工事名	浦和競馬場内公園整備工事
課長	主任専門員	図面名	詳細図-04
飛塚	都築	主査	三好
		係	関根・飯田
		縮尺	縮尺
			令和3年月
			(A1)
			(A3)

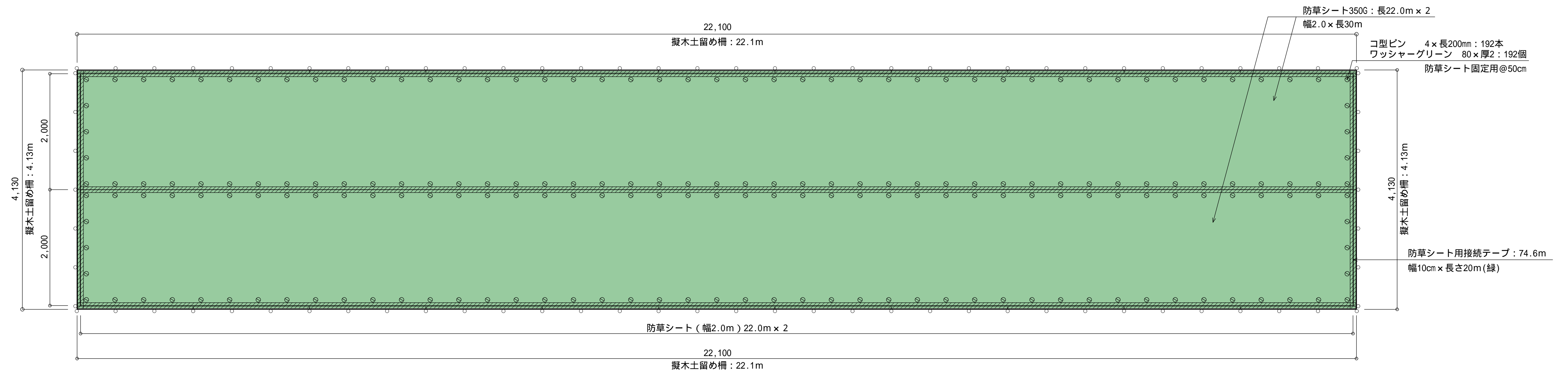
ゴール前花修景（設備-2）

ゴール前花修景 設備数量表

名 称	形状寸法	数量	単位	備考
給水管 HIVP25		10.6	m	
不凍水抜栓 25mm		2	基	
立水栓	ステンレス水栓柱(分水孔つき)60×60×900 共用ガーデン用双口ホーム水栓(かぎ式)1 共用カップリング付き横水栓(かぎ式)1	2	基	
ソーラー発電灌水コンピューター		4	個	
雨センサー		4	個	
雨センサー取付け台		4	個	
大口径ネジ口金	材質:PP 取付ネジG3/4	4	個	
リサルホース(大口径) 50m巻	内径 18/外径 24 275.0m 5.5巻	6	巻	
大口径ホーセンド	使用可能ホース:内径 18/外径 24~25	110	個	
大口径ネジニップル 20	材質:PP 取付ネジG3/4	106	個	
ドリップチューブ 100m巻	地表面設置用 内径15×外径17 穴ピッチ300 420.8m	5	巻	
ドリップチューブ用アダプター	材質:PVC(HI仕様) 呼20塩ビ継手に接続しドリップチューブを取り出す。	14	個	
ドリップチューブ用クリップバンド	材質:PA	20	個	
ドリップチューブ用プラグ	材質:PP	6	個	
PVCボールバルブ(接着式)	呼び径20	2	個	
HIVP20	L=100	2	個	
マカロニホース 100m巻	材質:PVC 使用圧力0.1~0.2MPa 685.0m	7	巻	
マカロニホース固定用ミニホルダー	材質:PP ブランター 1基当り 2本使用	458	個	
マカロニホース用滴下ニップル	材質:POM ブランター 1基当り 2ヶ使用	458	個	
マカロニホース用滴下エンド	材質:POM ブランター 1基当り 1ヶ使用	229	個	
マカロニホース取出し13×20	5方向分水 材質:POM,PP	47	個	
HIVPアダプター	材質:PVC 呼13塩ビ継手に接続	47	個	
HIVPアダプター	材質:PVC 呼20塩ビ継手に接続	106	個	
HI径違いチーズ	20×13	43	個	
HI径違いエルボ	20×13	4	個	
HIチーズ	20	6	個	
HIソケット	20	2	個	
HIエルボ	20	4	個	

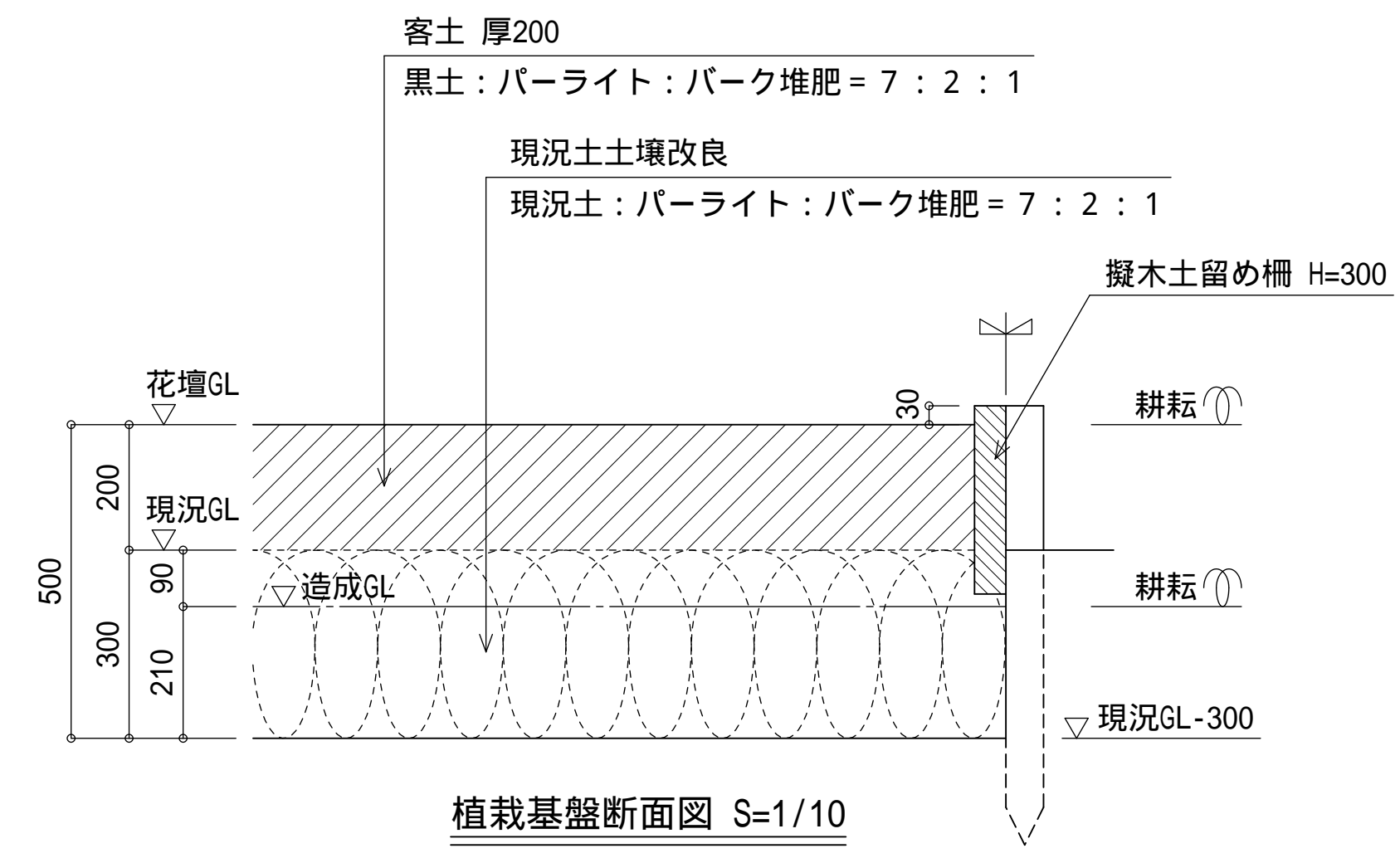
埼玉県浦和競馬組合 施設管理課	9枚のうち	工事名	浦和競馬場内公園整備工事		
	08	図面名	詳細図-05		
課長	主任専門員	主査	係	令和3年月	
飛塚	都築	三好	関根・飯田	縮尺	: (A1) : (A3)





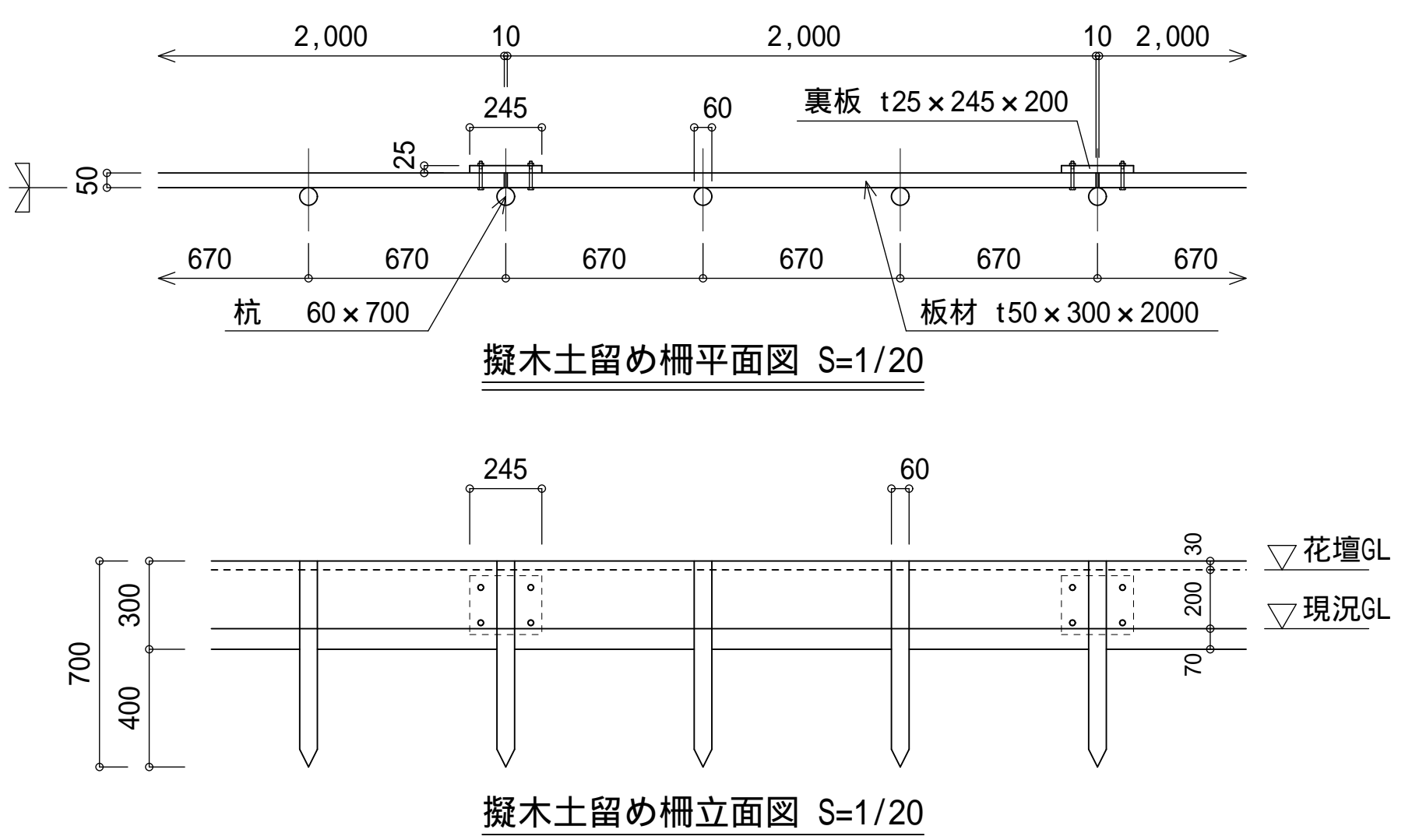
アジサイ花壇施設平面図 S=1/40

凡例	施設名	形状寸法	数量	単位	備考
○	擬木土留め柵	H:300	52.5	m	
	植栽基盤	総厚500	88.0	m <sup>2</sup>	
	防草シート		1	式	
	防草シート 露出施工用 350G	幅:2.0m	88.0	m <sup>2</sup>	長44.0m 目付量350g/m <sup>2</sup>
○	コ型ピン 4×長200mm	露出施工用	192	本	防草シート固定用@50cm
⊗	ワッシャーグリーン 80×厚12		192	個	防草シート固定用@50cm
////	防草シート用接続テープ	幅10cm×長さ20m(緑)	74.6	m	防草シート端部固定用



植栽基盤断面図 S=1/10

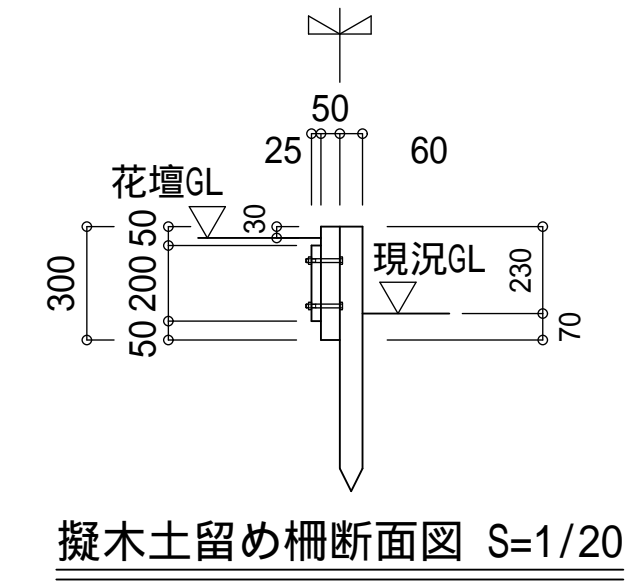
パーライトは真珠岩系（5mm以下）とする。  
 バーク堆肥は家畜排泄物不使用の完熟品とする。



擬木土留め柵平面図 S=1/20

擬木土留め柵立面図 S=1/20

樹脂部は再生プラスチック100%（エコマーク認定品）  
 外観：クヌギ模様、色：ダークブラウン



擬木土留め柵断面図 S=1/20

埼玉県浦和競馬組合施設管理課	9枚のうち	工事名	浦和競馬場内公園整備工事			
	09	図面名	詳細図-06			
課長	主任専門員	主査	係	令和3年	月	
飛塚	都築	三好	関根・飯田	縮尺	(A1) (A3)	